

# 奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

学校教育目標  
笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘

- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

更新中

<http://www-local.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/naranooka/>

## 歴史と未来の横浜・花と緑の物語 (都市緑化よこはまフェアテーマ)

校長 中嶋 弘喜

奈良のまちを彩る街路樹の主役が桜からハナミズキとなり、新緑がまぶしい季節となりました。学校でも、花壇やプランターの花が満開です。

現在、横浜市では、「ガーデンネックレス横浜 2017」の愛称で、全国都市緑化フェアが開催されています。これは、都市緑化意識の高揚を目的とし、1983年から毎年行われている花と緑の祭典です。その会場のひとつ「里山ガーデン」が、自宅から歩いて20分ほどにあり、休日の散歩コースとなっています。

先日は天候にも恵まれ、会場は多くの人たちで賑わっていました。花壇は、春先のパンジー・ビオラからペチュニアやポピーへと変わり、菜の花はきれいに刈られていました。散歩をしながら、この環境を維持するのにどれだけの人と労力が必要なのかと考えてしまいました。調べてみると、里山ガーデンのボランティアとして100人以上の方が登録されていて、植栽や清掃を行っていることがわかりました。人が暮らす環境で、自然を維持していくには、人が積極的に自然とかかわることが大切であることを再認識しました。

冒頭に紹介したプランターは、本校の6年生が2月に植栽し、これまで世話をしてきました。卒業生への感謝の思いと1年生へのお祝いの思いを込めて、卒業式入学式にも飾りました。



他にも6年生は、昨年秋、現3年生と、こどもの国の中央広場にチューリップの球根を植えました。こどもの国の来園者に桜と共に春の訪れを伝えることができました。

本校では、自然とかかわる学習を多く設定しています。各学年の活動を通して自然

を大切にしようとする思いだけでなく、他への思いやりやかかわり方を学び育ててくれることを願っています。また、自然豊かな奈良のまちへの理解を深めてほしいと考えています。

6年生の活動は、青葉区の都市緑化フェア連携事業「フラワーネックレス青葉」のイベントの一環として、区民ホールにプランターと6年生児童の写真が5月下旬ごろ展示される予定です。